

パブリック・サービス研究分科会 7月 報告書	
日時	2012年7月20日(金)
場所	立正大学(午前) 大日本印刷(株)五反田ビル(午後)
記録	高橋 (日本体育大学)
参加者 (氏名五十音順)	太田(立正大学)、奥井(文化学園大学)、鴨下(大正大学)、高島(獨協大学)、 高橋 (日本体育大学)、福庭(上智大学)

1. 午前の部

【前回までの流れ】

関心のあるテーマについてそれぞれ担当を決めて事例や研究動向を調査し、前回と今回に分けて三名ずつ発表することにした。

【作業内容】

- ① 「図書館員の専門性業務管理の視点から」奥井、「図書館の「場」としての過ごしやすさ ～館内飲食についての現状と展望を中心に～」高島、「学外者利用について ～学外者利用経緯から日体大の状況～」高橋というテーマで三名が発表を行い、その発表を受けて意見交換を行った。
- ② 9月3日(月)～5日(水)に実施する合宿について、タイムテーブル及び予算等の検討を行った。

【次回までの課題】

- ・次回(9月合宿)に、各々が担当するテーマについて更に調査を行った結果を発表し、分科会としての研究テーマを決定する。

2. 午後の部

- ・丸善 学術情報ソリューションセミナー「変革期の大学に求められる大学図書館の将来像」に参加し、基調講演3講演を聴講し、今後の研究課題の参考とした。
- ① 「大学図書館コンセプトの革新:デジタル化と国際化の中で」前名古屋大学附属図書館長 松浦 好治 様
- ② 「アカデミック・リンク ―図書館機能を基礎とした新しい学習環境の構築にむけて―」千葉大学附属図書館長 アカデミック・リンク・センター長 文学部教授 竹内 比呂也 様
- ③ 「学習者・研究者に貢献する図書館―未来形都市型キャンパスにおける図書館の取り組み―」東京電機大学 総合メディアセンター課長 高橋 陽子 様